

MORIWAKI BACK STEP KIT

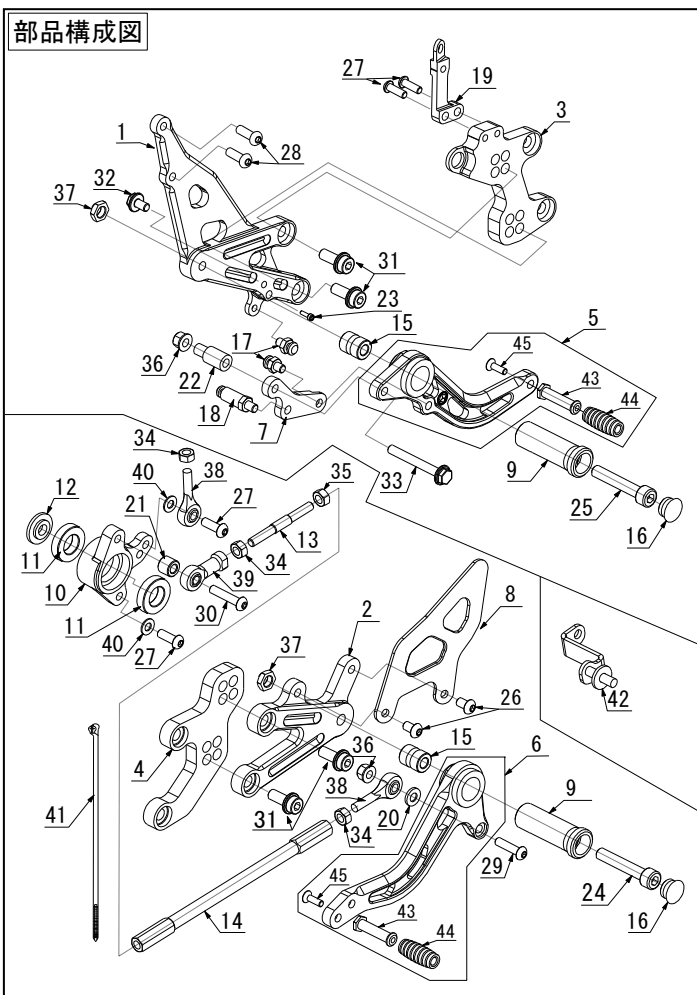
ホンダ 06-07 CBR1000RR

取扱説明書

△作業される前に必ずお読み下さい

【パーツ一覧】

No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	500118DR	ステッププレート RH	1	¥10,890
2	500118DL	ステッププレート LH	1	¥10,890
3	501018DR	ステップホルダー RH	1	¥7,590
4	501018DL	ステップホルダー LH	1	¥5,610
5	5006003B	ブレーキペダル	1	¥10,780
6	5006004C	チェンジペダル	1	¥10,780
7	500618C0	ブレーキペダルステー	1	¥2,530
8	5003002L	ガードL、ステップ	1	¥4,620
9	05660-20020-00	ステップパ- レーシング ミル 90mm	2	¥3,850
10	50061620	チェンジリンク	1	¥8,140
11	BBRC0001	ベアリング6902ZZ	2	¥1,045
12	50171620	ワッシャー、チェンジリンク	1	¥814
13	0024M060	スタッドホルト M6×L60	1	¥1,650
14	00240200	チェンジロッドM6×200	1	¥2,090
15	00131620	ベアリングカラー	2	¥814
16	05150001	キャップ、ステップパ-	2	¥440
17	50091871	スプリングフックピン	2	¥660
18	50090005	スプリングフックピン	1	¥1,650
19	500418D1	ステー、ヒートガード	1	¥4,620
20	A1206030	カラー Φ6.2×Φ12×L3	1	¥242
21	A1206120	カラー Φ6.2×Φ12×L12	1	¥275
22	501618D1	カラー、ヒロボール	1	¥814
23	CB03010U	キャップホルト3×10	1	¥28
24	CB08045U	キャップホルト8×45	1	¥138
25	CB08050U	キャップホルト8×50	1	¥138
26	BB06010U	ホ-タンキャップホルト6×10	2	¥55
27	BB06018U	ホ-タンキャップホルト6×18	4	¥77
28	BB06020U	ホ-タンキャップホルト6×20	2	¥77
29	BB06025U	ホ-タンキャップホルト6×25	1	¥77
30	BB06030U	ホ-タンキャップホルト6×30	1	¥77
31	90140-08020-31	ホルト、フランジソケット8×20	4	¥138
32	FB06010U	フランジ六角ホルト6×10	1	¥77
33	FB06050U	フランジ六角ホルト6×50	1	¥77
34	NT060000	ナット6mm	3	¥28
35	NT06000L	ナット6mmL	1	¥55
36	FU060000	フランジロックナット 6mm	2	¥110
37	U308000U	3種UナットM8	2	¥110
38	00JAMR06	ヒロボールオスM6	2	¥2,750
39	00JAFR06	ヒロボールメスM6	1	¥2,530
40	HW06000U	ワッシャー 6mm	2	¥28



No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
41	TPB48300	タイラップ 4.8x300	1	¥88
42	64603-201C6-00	ステー、リアアンダーカバー	1	¥1,738
43	00060003	ペダルノブ	2	¥979
44	00980001	ラバー、ペダルノブ	2	¥495
45	SB06025U	テ-パ-キャップホルト 6×25	2	¥83

【製品名】 **ホンダ 06-07 CBR1000RR バックステップキット**
 (Parts. No 05060-201C6-01)

【仕様】 《適応車種》 車種名 '06-07 CBR1000RR

《マフラー》 スタンダード、モリワキ製マフラー

《ポジション》 15mm アップ、15mm バック
 15mm アップ、25mm バック
 25mm アップ、15mm バック
 25mm アップ、25mm バック

《その他》 正, 逆チェンジ仕様
 タンデムステップ使用可能
 サイドスタンドで取付け可能
 国内仕様は、サイドカバーの加工が必要

⚠️ 注意事項

- ① 作業はエンジンが十分冷めてから行って下さい。エンジンやマフラーに触れて火傷をする可能性があります。
- ② 作業する時は、けが防止のため、軍手を着用して下さい。
- ③ エンジンを始動する場合には、必ず換気の良い場所で行って下さい。
- ④ ステップ取付け時には、プレートの脱落、マスターシリンダーの緩みなどのトラブルが発生しないように各部の締め付けを十分確認して下さい。特にブレーキ周りの取付け不良は、大事故を引き起こす可能性があります。
- ⑤ 装着後、ステップが各部と干渉していないか必ず確認して下さい。
- ⑥ 本製品は出荷時に仮締めしてある部品がありますが、取付け時には、必ず本締めして下さい。
- ⑦ 走行中の振動により、ボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めをして下さい。
 特に転倒時には緩みやすくなりますので必ず点検をして下さい。
- ⑧ 本製品は、基本的にスタンダード車両を対象としています。取付け車両にマフラー、スイングアーム、フレーム等の改造箇所がありますと装着できない場合があります。
- ⑨ 不正な取付けによるステップ破損等の返品は、お受けしておりませんのでご了承下さい
- ⑩ 転倒歴のある車両では、フレームのステッププレート取付け部分が曲がり、取付かないケースがありますのでご注意下さい。

【準備物】

〈工具〉 ヘキサゴンレンチ 4mm、5mm、6mm、8mm 各1本
 スパナ 8mm 1本
 スパナ 10mm 2本
 スパナ 12mm 1本
 スパナ 13mm 1本
 スナップリングプライヤー、トルクレンチ、ラジオペンチ、スプリングプラー

〈工具〉 国内仕様の車体(サイドカバーの加工)に必要な
 ハンドドリル、ドリルφ10、ヤスリ、ニッパー等

〈その他〉 軍手、ネジ止め剤、グリス、ウエス

【締め付けトルク】

標準締め付けトルク

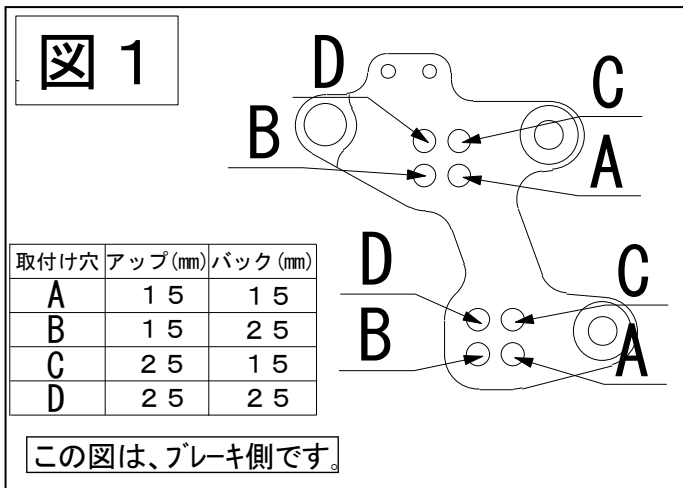
ネジ径	N-m	kgf-m	lbf-ft
M6 ボルト、ナット	1.0	1.0	7
M8 ボルト、ナット	2.2	2.2	1.6

《1. ポジションを決定する》

ポジションを決定します。

ステップホルダーには4つのポジションがあります。各ポジションにおけるスタンダード(以下、STD.とする)との位置関係は右図のようになります。

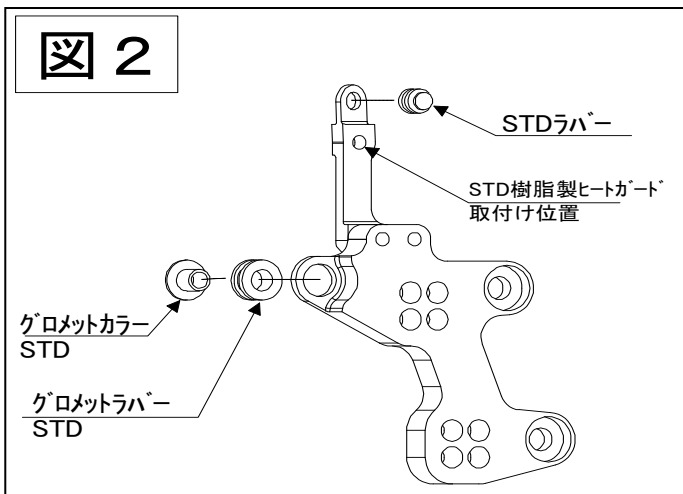
(右図参照 図1)



《2. モリワキステップの取付け》

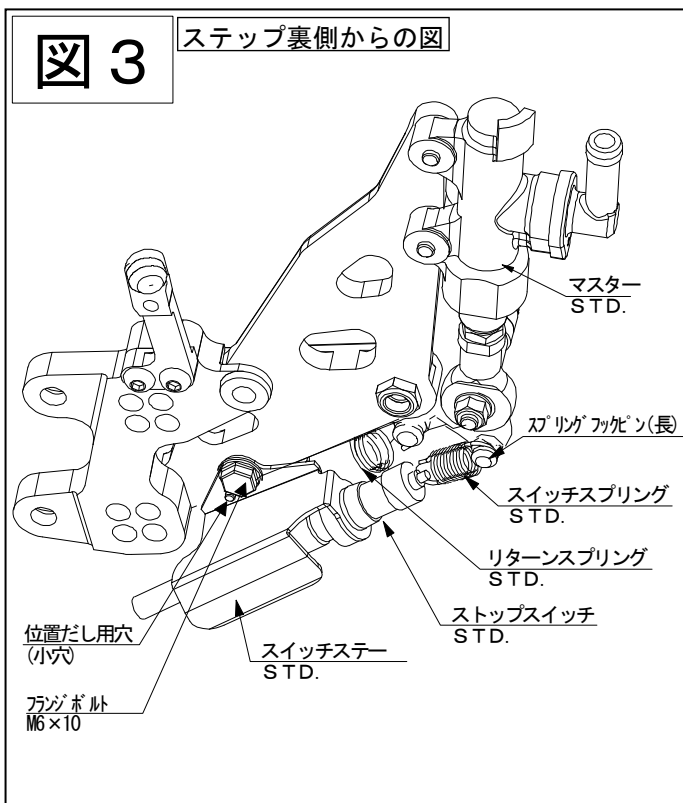
右側ステップ

- ① ホルダープレートにSTD. ステップからグロメットカラーとグロメットラバーを取り外し、ホルダープレートに取り付けます。(右図参照 図2)



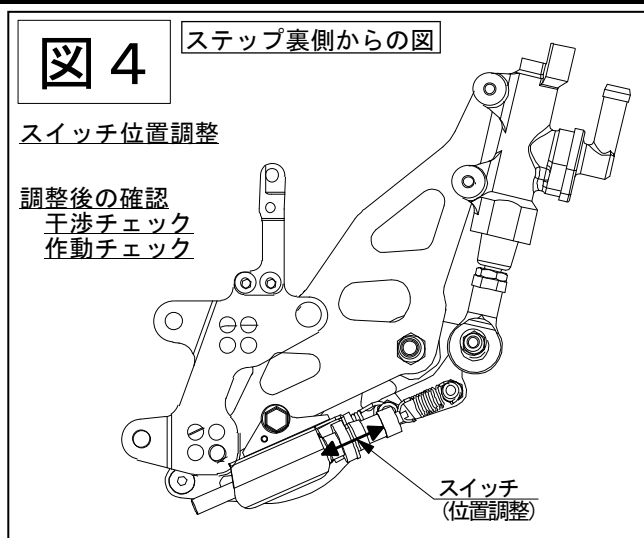
- ② 流用するSTD. パーツをバックステップに付け替えます。
(マスターシリンダー、ストップスイッチスイッチステー、スイッチスプリング、リターンスプリング)
- ③ リターンスプリングをペダルとステッププレートのスプリングフックピン(短)の溝に引っ掛けます。
- ④ スイッチステーの位置だし用穴(小穴)をステッププレートから突き出しているM3ボルトに合わせて、取り付け、M6×10のフランジボルトで固定してください。
- ⑤ スイッチスプリングをペダルのスプリングフックピン(長)の溝に引っ掛けます。

右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。
ストップスイッチのコードの長さが足りない時は、前の方(エンジン側)から、コードを必要な分だけ、たぐり寄せて取り付けして下さい。



- ⑥ 車体にステップを取り付ける。
- ⑦ ストップランプスイッチを調整する。
(ペダルを作動させてストップランプが付くか確かめる。図4参照)
- ⑧ 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

特にペダル等は稼働させてチェックして下さい。



左側ステップ

- ① 車体にステップを取付ける。

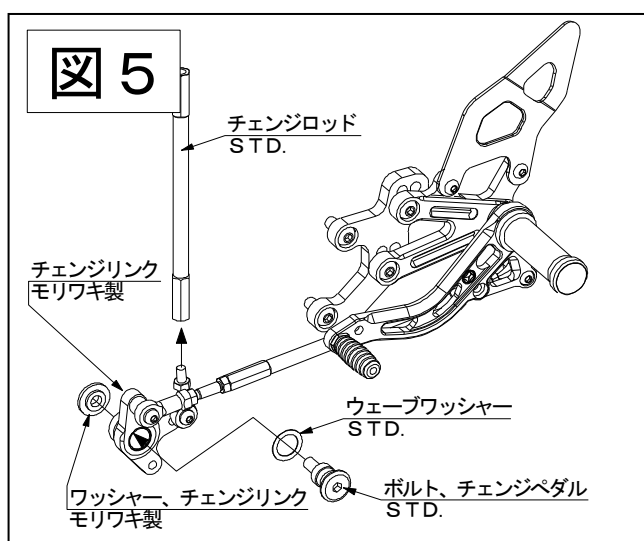
チェンジペダル(STD.)を取り外し、チェンジリンク(モリワキ製)を取り付けます。

その時、ウェーブワッシャー(STD.)とチェンジペダルボルト(STD.)を使用して下さい。(図5参照)

又、チェンジペダルボルトは、定期的にグリスアップを行って下さい。

- ② 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

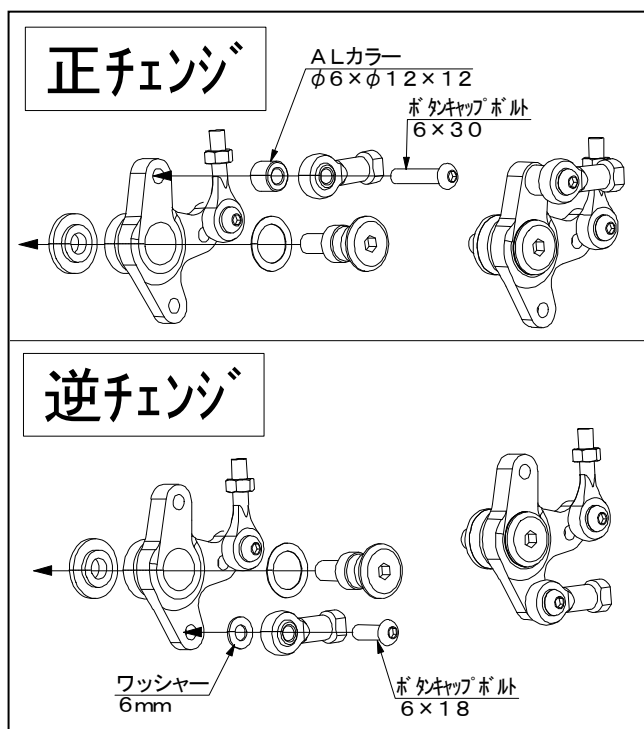
特にペダル等は稼働させてチェックして下さい。



正、逆チェンジの調整

正チェンジと逆チェンジは、取り付け位置及び、構成パーツが異なります。

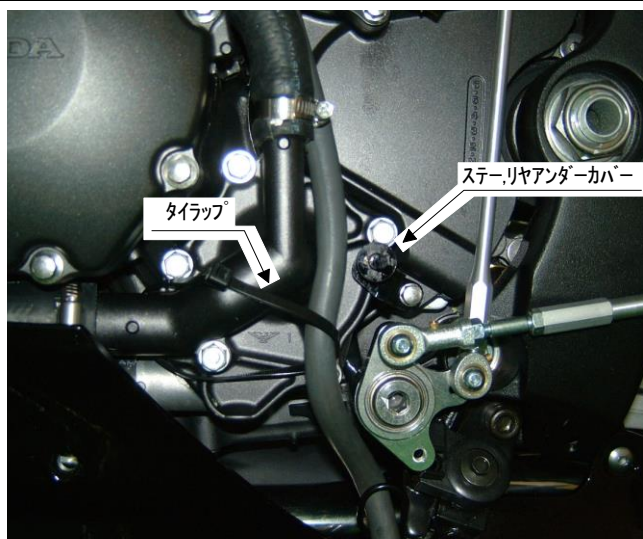
右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。



ホースの取りまわしの調整

チェンジペダル取り付けボス横のホースの取りまわしを付属のタイラップを使って、ペダル作動時に接触しない様に調整して下さい。

(右図参照)



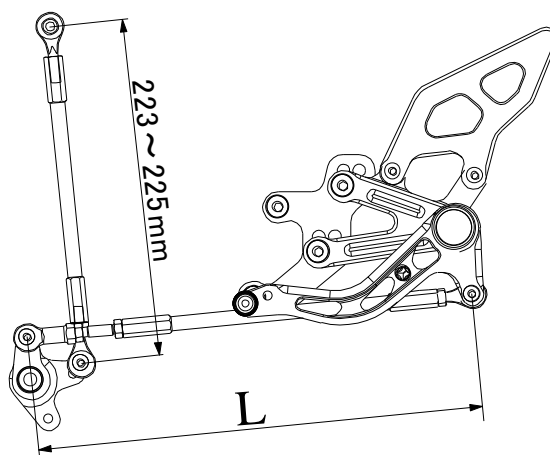
チェンジロッドの調整

チェンジロッドをねじ込み、チェンジペダルの高さを調整します。ピロボールへのねじ込み量が足りない、あるいは多すぎて好みの高さを得られない場合には、チェンジアームの角度を変えて、再度チェンジロッド長さを調整して下さい。(右図参照 図6)

警告 タイロッドボルトとチェンジロッド、両側ピロボールとのねじ込み量をそれぞれ最低 6 mm (6回転) 以上確保して下さい。6 mm 以下になるとネジ山を損傷し、チェンジロッドが外れる恐れがあり大変危険です。

注意 チェンジロッド Ass y 両端のピロボールを固定する際、ピロボールの動きを妨げない位置に固定して下さい。

図 6 この図は、正チェンジです。



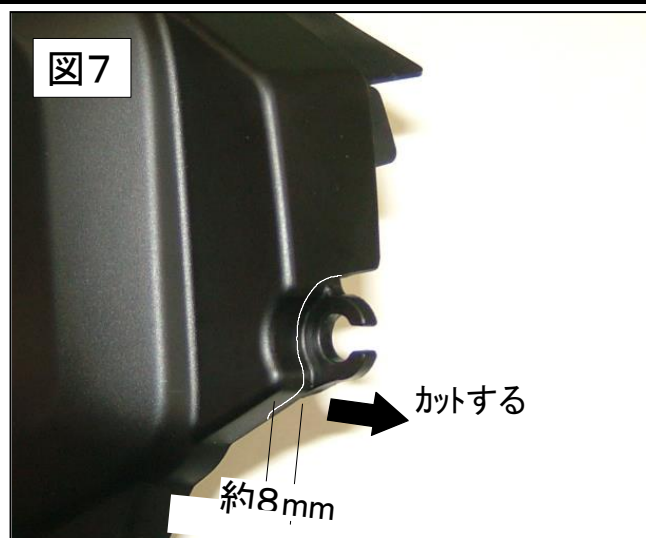
取付け穴	L (長さ) の目安 正チェン	L (長さ) の目安 逆チェン
A	278 mm	278 mm
B	287 mm	287 mm
C	281 mm	281 mm
D	290 mm	290 mm

カバー(LH)の加工、取り付け

国内仕様のCBR1000RRは、左側カバーの加工が必要です。(右図参照)

破線で示した部分をヤスリやニッパー等を使って取り除いて下さい。

現物合わせを行いながら、稼動部(シフトチェンジ時)に干渉しない様に加工して下さい。(図7)

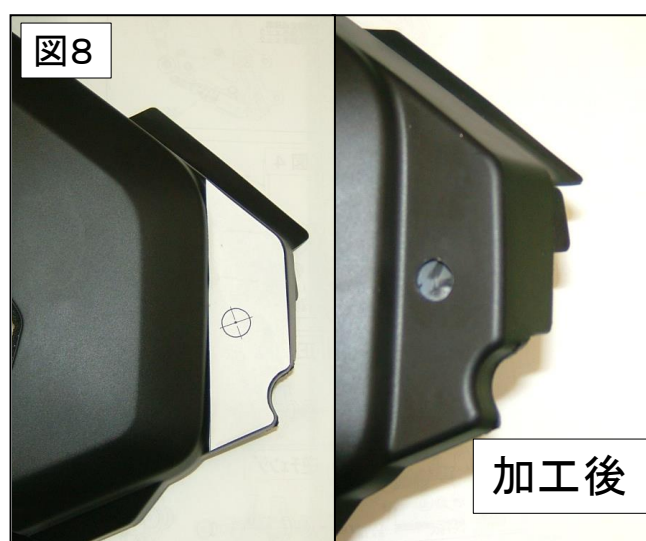


右図の様に型紙を使いカバーに穴センターの目印をつけます。ハンドドリル等を使ってφ10の穴をあけます。

(図8)

作業は、ケガや、事故の無い様に充分注意して、行なってください。

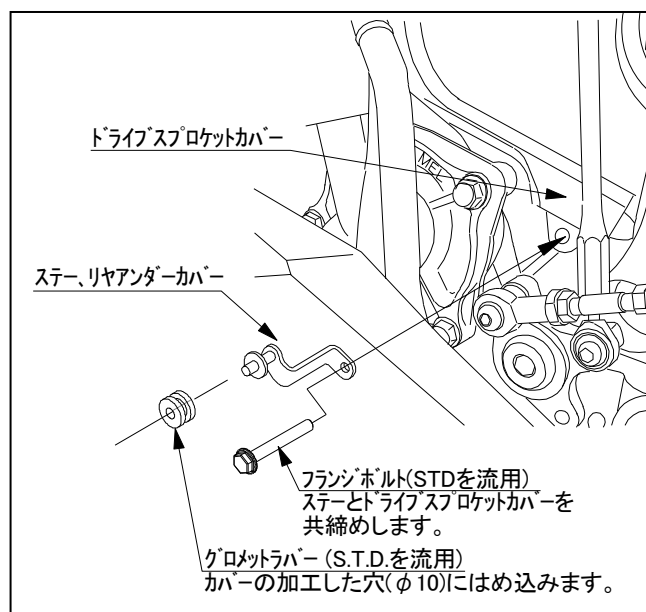
また、作業に不慣れな方は、整備士やプロのメカニックにお任せする事をお勧め致します。



左側カバー用のステーを取り付けます。

ステーとドライブスプロケットカバーの下側の取り付けボルトを共締めして下さい。(右図参照)

カバーにグロメットラバー(S.T.D. 流用)をはめ込み、車体に取り付けて下さい。



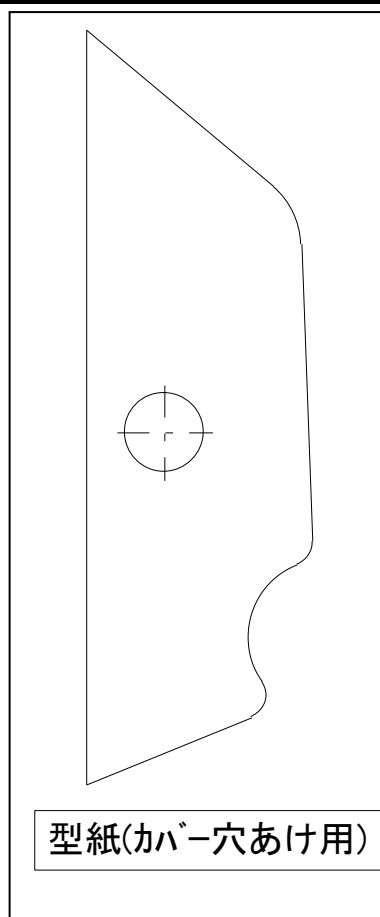
《3. 確認》**3. 1 試走前の確認**

- ① 干渉している箇所はないか。(特に可動部)
- ② 可動部がスムーズに動くか。
- ③ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- ④ リヤブレーキが正常に効くか。
- ⑤ ストップスイッチが正しく作動するか。
- ⑥ ストップランプが正しく点灯するか。

3. 2 走行後の確認

- ① 各速へスムーズにシフトできるか。
- ② 各ボルト、ナット類の緩みがないか。

⚠注意 各部に干渉や締め忘れが無い
か充分にご注意下さい

**【メンテナンスについて】**

ベアリング、ピロボール部の円滑な動きを妨げないように、潤滑には十分気を付けて下さい。振動によって、ボルト、ナット類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めをして下さい。特に転倒時には緩みがないか、点検をして下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

(株) モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>